

報道機関各位

2016年2月15日

## 英国ケンブリッジ大学における創薬推進コンソーシアム参画のお知らせ

塩野義製薬株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」）は、英国ケンブリッジ大学における創薬推進のためのコンソーシアムに、共同研究企業として参画することになりましたので、お知らせいたします。

本コンソーシアムは2015年7月に創設され、研究力において世界的トップクラスであるケンブリッジ大学をはじめ、バイブラハム研究所、ウェルカム・トラスト・サンガー研究所の学術・臨床の研究者が、また製薬企業では、塩野義製薬の他に、アステックス社、アストラゼネカ社、グラクソ・スミスクライン社が参加して、大規模アカデミアがもつ高度な専門知識と製薬企業の創薬研究開発力とを融合させ、より良い医薬品の創製を目的に活動しております。

本コンソーシアムにより、各参画企業が保有する、低分子化合物や抗体医薬を含む新たな医薬品候補化合物への自由なアクセスが可能となり、各アカデミアのコンソーシアム参加研究者が、それらの作用機序、有効性や医薬品への展開性を検証できるようになります。また、創薬の、さらなるオープンイノベーションが進むことで、製薬企業とアカデミア研究者とのマッチングが迅速かつ容易になり、世界的に問題となっている疾病に対する治療および創薬研究が加速されることが期待されます。なお、これら共同研究プロジェクトに対しては、コンソーシアム参加企業から研究資金が提供されます。また今後、プロジェクトの成果は、オープンイノベーションとパートナーシップ精神のもと、共同で発表していく予定となっております。

コンソーシアム代表のトニー・コウザリデズ教授は「塩野義製薬とともに、患者さんのためのより良い治療薬開発に挑戦できることを大変楽しみにしています」と述べています。

塩野義製薬の医薬研究本部長 塩田武司は「低分子創薬力という当社の従来からの強みと英国のアカデミアの強みを融合させて新規創薬をめざす、この画期的なコンソーシアムに参加できることを誇りに思っております」と述べております。

塩野義製薬は「常に人々の健康を守るために必要な最もよい薬を提供する」という企業理念のもと、創薬型製薬企業として成長していくことを経営目標に掲げ、自社研究開発に加えて国内外のアカデミアや企業との連携など、社外リソースの活用を積極的に推進しています。今後も、革新的な新薬の継続的な提供を通じて世界中の皆さまの健康とQOLの改善に貢献できるよう努力してまいります。

以上

【お問合せ先】

塩野義製薬株式会社 広報部

大阪 TEL : 06-6209-7885 FAX : 06-6229-9596

東京 TEL : 03-3406-8164 FAX : 03-3406-8099